

産業建設

町内道路路線調査を実施
県への要望活動に繋げる

本委員会は、黒潮町水道事業

議論がありました。相談員を

の給水に関する条例の一部を

改正する条例、平成二十年度黒

潮町一般会計補正予算、平成二

十一年度黒潮町一般会計予算、

平成二十一年度黒潮町農業集

落排水事業特別会計予算、平成

二十一年度黒潮町漁業集落排

水事業特別会計予算、平成二十

一年度黒潮町水道事業特別会

計予算、黒潮町水産関係等共同

作業所に係る指定管理者の指

定、黒潮町道路線認定について

の議案審査を行いました。

水道事業の給水に関する条

例改正は、旧大方町と旧佐賀町

の水道料の統一をするもので、

料金は佐賀地区が上がり、大方

地区は下がるが、基本料金の見

直しで、少量使用者への配慮な

ど盛り込んだものとなってい

ました。

二十一年度黒潮町一般会計

予算では、労働費の雇用促進相

談員の選任の仕方についての

町も財政援助等の措置を講じ、費用の軽減を図ることによって加入を増やす必要があるのではないかと、再度、提言しました。

委員会に付託された議案は、全て可決するものと決しました。

以上が、三月定例議会の議案審査の報告ですが、二月十六日に県道整備について、担当課と幡多土木事務所へ現状説明に行きました。

地元の要望を調査した結果、町内の県道の整備については、担当課でも要望は上げているが、なかなか進捗しないのが現実であり、地域住民の本来の要望が県に十分理解されていない部分もあることが分かりました。今回、土木事務所と協議の結果、新年度になったら毎年、県の管理箇所を地区長を交えて「見て周り（現地調査）」を行うこととなりました。

産業常任委員会委員長

浜田 純一



幡多土木事務所への要望活動